

あい！スポットプレス

市立武蔵野会館

第5号

発行元：市立武蔵野会館運営協議会

責任者：座間康臣

事務局：市役所生活コミュニティ課  
042-544-5111

## CONTENTS

p1. \_\_會長挨撈

p2. 会館祭り

P3. 会館祭り

P4. 安全まちづくりからの  
お知らせ

## 協議会会長

# 新年挨撈

皆様には、新しい年を健やかに  
迎えることとお慶び申し上げます。

市立武蔵野会館運営協議会は、昨年十一月、設立一周年を迎え、それを記念しての「会館まつり」を行いました。三日、四日両日合わせて約五〇〇人の方々のご来場を頂き、盛會裏に終了できましたこと、会館まつり実行委員会委員はもとより協議会構成団体、地域の方々、更には利用者等、多くの皆様のご理解ご協力の賜物と厚く感謝申し上げます。

また、開館以来、地域に根ざした、そして多くの市民の皆様に親しく利用しやすい会館をと、昭島市と一緒に管理・運営に創意工夫や改善を行い、既に他の会館を上回る利用実績となっていることも大変うれしく思っています。

昨年二月には「運営協議会に「安全まちづくり委員会」を発足させ、児童・生徒の安全見守り活動を中心に具体的な地域課題に対応して活動を開始し、多くの地域の皆様のご理解・協力を頂いていることにも感謝申し上げます。

二年目を迎える今年は、一周年の  
会館まつりでの協力・連携をばねに、  
地域課題解決のため、安全まちづく  
り委員会の拡充をはじめ、新たな課  
題にも挑戦する年といたしたく、今  
まで以上の皆様のご理解ご協力ご支  
援を賜りますようお願い申し  
上げます。

末筆ながら皆様のご多幸・ご健勝を祈念申し上げ新年のご挨拶いたします。



迎香万成

平成十八年十一月三日・四日  
 ●《一周年記念 会館祭り 開催》

昨年、文化・コミュニティ活動の拠点として幅広く利用されている施設、「武蔵野会館」が、晴れやかに、会館一周年の「第一回会館祭り」を開催しました。

祭りは、武蔵野会館運営協議会のメンバー、及び会館利用者の交流と活動発表を目的として行われたもので、太陽が暫時南下してくる爽やかな秋のひととき、会館は、歓声と笑いさざめきが絶えませんでした。

十一月三日(文化の日)午前十一時、運営協議会の座間会長の挨拶で祭りがスタートし、昭島市長北川穰一氏から来賓挨拶を戴き、祭りは開始されました。

祭りの冒頭を飾った、田島芳夫先生の講演『アキシマクジラと多摩川周辺で

見つかった大型生物化石』は

大昔の昭島と、今の昭島との、長い長い歴史の流れが、夢を見るような思いで、聴衆の心に響きました。

昭島市長 →

北川穰一

武蔵野会館 ↓

運営協議会会長

座間康臣



午後からは、アトラクション(舞台発表)。つつじが丘南小学校児童によるはじけるような「ダンス」と心に染み入る「詩の朗読」に始まり、武蔵野小学校児童による華麗なハーモニイを奏でる合唱、続いて洗練されたコール・ティアラによる合唱に聴衆は酔いしれました。

一階と二階のラウンジを中心に展開された絵画、陶芸、絵手紙、書、面、ビーズアクセサリー、中神駅北口の今と昔の町並みの比較写真等の展示は、力作ぞろいで訪れた人たちの目をひいていました。

二階の個別学習室では、「ぷーやんあしながくらぶ」の皆さんのバザーが行われ、足を止めて品定めをする方が見受けられました。

また、駐車場では、各ウイズユースの皆さんが中心となって、模擬店が開かれ、家族ずれの皆さんが、子供たちの歓声を聞きながら舌鼓を打って至福のひと時をすごしていました。

超人気を集めたのは、アンケートを提出した人に配られた、地元の農家の方が大盤振舞してくれた野菜でアンケートの回収も順調で大好評でした。



十一月四日(土) 祭りは二日目に入り、朝、十時からアトラクション(舞台発表)が始まりました。

最初の可愛い幼児たちのはじけるようなリトミックで、会場内にさわやかな一陣の風が吹き、満面に笑みを浮かべた、子供たちの希望に満ちた顔(かんばせ)は、すがすがしく見えました。

続いて、「むさしのもくせい会」「文化シニアクラブ・昭文いきいきクラブ」「昭文いきいきクラブ」のシニアクラブ面々の踊りが、所狭しと次から次に披露され、その身のこなしはシニアを感じさせない素晴らしい出来でした。

そのあと、「日の出シルバークラブ」による詩吟が、あるときは高く、あるときは低く朗々と館内に響き渡り、皆の心を揺さぶり、予定どおり終わりました。

十二月二日、実行委員会による反省会が開かれました。二日間延べ約五百人の来館者を迎え、アンケートに見られた、初回の会館まつりとしては成功を喜んでいただいた多くの言葉の他、見直しや改善を指摘するものもあり、有意義な議論の場となりました。

した。二回目の会館まつりも大勢の方の要望を受け、十一月同時期に開催を決めて終了しています。  
皆様の会館まつりへのご協力ご支援に改めて感謝申し上げます。



安全まちづくり委員会からの

## お知らせ

### 「ピーポ君の家」を増やします

#### (現況報告)

○安全まちづくり委員会の児童・生徒見守り活動にご協力いただいている協力員は、皆さんのご理解により一〇四名の登録となりました。現在の活動状況は、当初お願いしました各人の自主的な活動と、地域や団体の一部ではチームやローテーションを組んで見守り活動をしているところもあります。

○六月十日には第一回協力員の打合せ会、また七月一日には武蔵野小学校での自転車安全教室の開催、七月二十二日にはつつじが丘南小学校での自転車安全教室に、地区の交通安全協会の皆さんが協力することも行ってきました。

○この間十月三十日・三十一日、つつじが丘南小学校に不審電話があり、一部の皆さんには緊急連絡して見守りの強化にもご協力いただきました。幸い何事も無く過ぎましたが、地域との緊急時の連絡網

の整備が課題として残りました。

#### (ピーポ君の家の拡充)

○昭島市教育委員会に登録しているピーポ君の家は、警察との連携による見直しの結果昭島市全体で大幅に減少しました。地区内でも、場所によってばらつきがみられ、十二月六日、安全まちづくり委員会にて地図上にプロットしたものを検討の結果、拡充・整備が必要であるとの結論になりました。

○これからの手順(年度内を目処)

- ・小学校からの、安全マップと通学路図の提供
- ・学校区内地図の作成
- ・地図上に既設ピーポ君の家表示と、新たにピーポ君の家としてお願いする住宅・商店等の場所の選定(安全マップと通学路を加味して)
- ・候補予定先を含め現場確認(中神工業団地については別途推進中)
- ・候補先へのお願い(委員会・学校・地域の三者連名による依頼状)
- ・教育委員会への申込み
- ・看板の取り付け

○作業を進めて参りますが、最終的にはご協力をお願いする事となりました時は、是非ご理解ご協力をお願い申し上げます。

#### (協力員として参加協力を)

○地域内に協力員としての登録者を増やし、児童・生徒の安全が確保されますよう、引き続き申込みを受け付けています。安全まちづくり委員会協力員申込書(通学路安全連絡員)は、会館受付に備え付けてありますので是非ご協力下さい。

【ピーポ君の家・・・児童・生徒がさまざまな事件の他、付きまといや声かけなど不安を抱く事案に遭遇した際、助けを求めて飛び込める緊急連絡先】

\* 会館利用クラブ(団体)の紹介その二は、次号に掲載します。

武蔵野会館 運営協議会 事務局

市役所生活コミュニケーション課

Tel 042-544-5111